

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産は最終仕入原価法による原価基準によっております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産の減価償却は、定率法によっております。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金は、職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
固定負債				
退職給付引当金	570,000	100,000	0	670,000
合計	570,000	100,000	0	670,000

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっております。

2 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりであります。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	570,000	100,000	0	670,000
合計	570,000	100,000	0	670,000

3 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりであります。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
退職給付引当資産	670,000	0	0	(670,000)
合計	670,000	0	0	(670,000)

- 4 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は次のとおりであります。

(単位：円)

科目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収入金	446,200	—	446,200
合計	446,200	—	446,200

- 5 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりであります。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金 食品衛生向上対策費	石川県	400,000	3,800,000	3,800,000	400,000	未収入金
合計		400,000	3,800,000	3,800,000	400,000	—

附属明細書

- 1 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表の注記に記載している。

- 2 引当金の明細

財務諸表の注記に記載している。